

三重の

## 生きものたより

第27号



和名: チュウシャクシギ  
学名: *Numenius phaeopus*  
英名: Whimbrel

カラスはカーカー、スズメはチュンチュン、ウグイスはホーホケキョ。鳥たちの鳴き声は他の生きものたちと比べても実に様々で、非常に面白いものだ。しかし、私が今までに聞いたうちで、一番印象的でショッキングだったのは、やっぱりチュウシャクシギの鳴き声だろうか。静まりかえった干潟の空気の中に、チュウシャクシギのポーポーピルルル...という大きな声が響き渡った瞬間、何とも言えない神秘性と野性を感じた。そして自分が、まるで南米のジャングルにでもいるかのような気分さえなった(南米になど行ったことはないのだが...)

チュウシャクシギは旅鳥で、春と秋には伊勢湾の干潟でもよく見られる。ポーポーピルルル...は春の繁殖期の鳴き声なのでしばらくは聞けないが、長いクチバシをつかってカニなどを器用に食べる姿は非常に面白い。是非ともこの秋に、チュウシャクシギを探しに出かけられてはいかがだろうか。

志摩半島野生動物研究会

I.W.